



瑞宝双光章の伝達を受けた川上さん(中央)

教育振興の功績をたたえ

川上閔男さんに瑞宝双光章を伝達

春の叙勲で瑞宝双光章を受章した元会津若松市立第一中学校長の川上閔男さん(酸川野)への叙勲伝達式は8月7日、町役場で行われ、前後公町長が川上さんに瑞宝双光章の勲記と勲章を手渡しました。川上さんは昭和47年から38年にわたって小・中学校の教員として学校教育の振興に尽力。退職後は翁島幼稚園などの園長を務め、町の教育振興に力を注ぎました。川上さんは「これまで支えてくれた町の人たちに感謝します」と話しました。



前後町長から感謝状を受ける渡辺さん(左)

子どもたちのため善意を寄せる

渡辺二公さんに感謝状を贈呈

多額の私財を町に寄せた元町議会議員の渡辺二公さん(中町)への感謝状贈呈式は8月31日、町役場で行われ、前後公町長が渡辺さんに感謝状を手渡しました。渡辺さんは8月17日、統合中学校建設事業資金として町に100万円を寄付しました。

式では、前後町長が「将来を担う子どもたちのために大切に使用させていただきます」とあいさつ。渡辺さんは「町の財産である子どもたちのためになれば」と話しました。



大会に向けて記録会に臨む選手ら

「ふくしま駅伝」に向けて始動

ふくしま駅伝町チーム記録会

11月に開催予定の「第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)」に向けて、町駅伝チームが始動しました。メンバー選考を兼ねた1回目の記録会は8月19日、町運動公園陸上競技場で開かれ、中学生を中心に約20人が参加。男女に分かれて3,000mの記録測定を行いました。今年の「ふくしま駅伝」は、新型コロナウイルスの感染防止のため、郡山市の開成山陸上競技場から福島市の県庁までの9区間で実施される予定です。

適正かつ計画的な財政運営を

令和元年度決算審査意見書提出

町監査委員の佐賀要一代表監査委員と五十嵐ミエ子監査委員は8月24日、前後公町長に令和元年度決算審査に対する意見書を提出しました。町監査委員会では、8月3日から6日まで審査を実施。一般会計、特別会計および病院事業会計、水道事業会計について関係帳簿や証書類と照合した結果、各会計ともに誤りのないものと認められました。今後も適正かつ計画的な財政運営を図るよう、意見としました。



前後町長に意見書を手渡す佐賀代表監査委員(中央)ら



Pick Up

今月のイベント

「えとタイムカプセル掘り起し式」

宝箱から12年前の思い出の品を取り出した参加者

町内五つの小学校当時6年生の児童が12年前に埋めた「えとタイムカプセル」の掘り起し式は8月12日、猪苗代ハープ園で行われました。
「えとタイムカプセル」は、児童が将来の自分に宛てた手紙や思い出の品などを宝箱に入れ、宝箱の鍵を入れたタイムカプセルを12年後に掘り起こします。猪苗代の子供たちの夢を応援する会が主催し、12年前にタイムカプセルを埋めた猪苗代小、翁島小、千里小、緑小、長瀬小の卒業生134人のうち、約30人が参加しました。
セレモニーでは、12年前の埋設式で誓いの言葉を述べた齋藤涼さん(会津若松市)が「新型コロナウイルス感染症予防のため会えない人がいて残念ですが、違う形で再会できることを楽しみにしています」とあいさつ。各校の代表者がタイムカプセルを掘り起し、中に入っていた鍵で各校の宝箱を開けました。
翁島小学校卒業生の田村雅彦さん(神奈川県)は「私の手紙には『将来は車屋さんになっていますか。営業ですか、開発ですか』と書いてありました。今はタイヤメーカーの営業部門で働いています。子どもの頃の希望をかなえることができました」と笑顔で話しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Sep.2020
9
No.719

今月の表紙



【撮影日】 8月28日

【撮影場所】 町役場

役場1階の町民ホールに展示された町の花「サギソウ」です。広野町でサギソウを増やしている新妻常敬さんが「サギソウを大切にしてほしい」と町に約1,500個の球根を寄贈。亀ヶ城公園結の里保存会などの皆さんが大切に育てました。

Contents — 【目次】

02 Pick Up

03 まちのわだい

04 いなわしろタウンページ

10 暮らしの情報広場

12 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー